

広報
ABU

あぶ

5

May. 2017

チェンジ！チャレンジ！！

～第8代阿武町長 花田憲彦氏が初登庁～



- 花田新町政がスタート P2・3
- 平成28年度
下半期財政事情を公表 P4・5
- あぶ芸能祭 P11

発行 ● 阿武町役場 編集 ● 阿武町役場総務課 Tel 08388-2-3111
URL ● <http://www.town.abu.lg.jp> 印刷 ● 銚子松陰堂印刷所

No. 551

平成29年5月19日

打てば響く 町民の一人ひとりに

寄り添うまちづくりを

花田新町政がスタート



任期満了に伴う阿武町長選挙が4月11日に告示され、新人で元町総務課長の花田憲彦候補のみが立候補し無投票当選となり、5月1日に町職員多数の出席を受けながら初登庁しました。人口減少社会を迎える中、町民の期待を背負い、「花田新町政」がスタートしました。

就任のあいさつ

就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。町民の皆様には、ますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

人口減少率をいかに低減させるか

さて、今私に課せられた最大の使命は、人口の減少率をいかに低減し、その上で、町民満足度の高い、躍動する町をどう創出するかという点にあると考えています。

20数年後の人口は1700人に

阿武町は、昭和30年に旧奈古町、福賀村、宇田郷村が合併し発足しましたが、当時の人口は、1万789人。そして、現在は、その約3分の1の3400人強となっております。

り、更に、人口シミュレーションによれば、23年後の2040年には、さらに、現在の半分の1700人程度まで減少すると推計されており、高齢化率も一層進行し、町民生活に大きな影響を与えることは避けることのできない現実と認識しなければなりません。

最大の課題は

若者定住と雇用の創出

こうした厳しい現実に立ち向かい、急激な人口減少率を低減するための課題は、何といっても若者の定住であり、その条件となる子育て支援や雇用の創出です。

7つの具体的施策

そのために私は、大きく7つの方策を講じて行かなければならないと考えています。

働く女性の社会進出と

子育て支援の充実

まず、1つ目は、保育園の保育時間の延長、土曜午後の保育などによる働く女性の社会進出と子育て支援の充実です。



役場玄関で花束を受け取り、町長室へ

未来を担う子どもの保護者の負担軽減

更に、子ども医療費の無料化制度のさらなる拡充や遠隔地からの通学費の軽減などによる、保護者の負担軽減も図らなければなりません。

若者が定住しやすい環境づくり

そして、住宅取得補助金や定住奨励金等の各種の定住関係施策の充実により、町で育った若者、或いは、他の市町から移り住む若者等が定住しやすい環境を作ること大切です。

「充実感、満足感でいっぱい」

町職員時代合わせ45年11カ月の
役場生活、笑顔で終える

中村町長退庁式

4月28日・役場大会議室



4月30日付けで退任した中村前町長の退庁式が、4月28日に役場会議室で行われました。

式では中村町長が「単独町政を選択してから町長に就任し、健全財政をいかに確立していくかが課題でした。“小さくても個性の光る自立したまちづくり”をテーマに、町政を運営できるように一生懸命やってきました。そして、何より最大の課題であった山陰道木と付近の問題では、平成29年度の事業化が決定し、町長としての大きな責任を果たすことができましたと思っています。振り返れば充実感、満足感でいっぱいです。任期を無事に終えることができたのも、町民のみなさんのおかげだと思っています。職員は、基本的な思いが大切。自己啓発や勉強もしっかりして、町のために努力してほしい」と激励の訓示をしました。

式終了後、職員から花束を贈られた中村町長は、職員33年11カ月、町長12年、合計45年11カ月の役場生活を、笑顔で後にしました。

花田憲彦新町長



内発的 産業の振興

また、定住のための基礎的条件となる所得の確保については、企業誘致はもとより、起業支援や新たな内発的産業の振興による雇用の創出も含め取り組むべき重要な課題です。

地域内循環社会 の構築

そのためには、ひと、もの、金が地域内で循環するよう地元商店や物の積極的活用、

地元出身者の雇用の促進、地産地消の取り組みによる域内循環社会を構築して行かなければなりません。

健康寿命の延長と高齢化 に対応した生活環境整備

また、一方でこれと平行して、高齢者の健康な暮らしの支援のためのインフルエンザの予防接種の負担軽減、また、路面、路肩の舗装の推進等による高齢者が生活し、活動しやすい環境づくりも高齢化が進む中では、大変重要な取り組みです。

特色ある施策を他自治体 に先駆け、大胆、果敢に 実施

これまで具体的施策を縷々述べて来ましたが、これら施策は一例であり、これらを含め特色ある施策を、他の自治体に先駆け、大胆かつ果敢に立案・実施することが最も重要であると考えています。

結びに
これらの施策を具体的に展開し、躍動する町、選ばれた町を創出するために、私は、先頭に立って頑張る所存です。町民各位におかれましても、それぞれの持ち場持ち場で、最大限のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。一緒になって頑張りましょう。



メディアの取材も多数入る中、
登庁式で職員に初訓示をする花田新町長

花田町長プロフィール

- ・ 昭和30年5月14日生まれ(62歳・奈古 野柳)
- ・ 昭和51年 町職員に奉職
- ・ 経済課長・企画課長・総務課長を歴任
- ・ 趣味：読書、DIY、ツーリング、スポーツ観戦
- ・ 特技：剣道(五段)
- ・ 好きな言葉：愛語

平成28年度 10月～3月(3月末現在) 下半期の財政事情を公表

平成28年度 一般会計予算

歳出

予算額	7億4,306万円	民生費
支出済額	5億3,513万円	
	6億6,097万円	総務費
	4億9,510万円	
	4億8,343万円	土木費
	2億9,774万円	
	3億2,000万円	教育費
	2億659万円	
	2億7,956万円	農林水産費
	1億5,375万円	
	2億4,704万円	公債費
	2億4,699万円	
	2億3,020万円	衛生費
	1億8,389万円	
	1億2,308万円	消防費
	8,932万円	
	2億2,047万円	その他
	1億838万円	

予算額	32億8,801万円
支出済額	23億1,689万円
支出率	70.47%

歳入

地方交付税	予算額 16億6,765万円	収入済額 17億2,597万円
繰越金	3億6,153万円	3億6,154万円
国庫支出金	3億3,044万円	2億5,655万円
町税	2億7,263万円	2億9,642万円
県支出金	2億4,830万円	1億5,022万円
町債	1億7,090万円	4,800万円
使用料及び手数料	5,673万円	5,278万円
地方消費税交付金	4,000万円	55,499万円
その他	1億3,983万円	1億4,487万円

予算額	32億8,801万円
収入済額	30億9,184万円
収入率	94.03%

町では、皆さんから納めていただいた税金や国・県の補助金等を活用し、様々な事業を行い「豊かで住みやすい自立したまちづくり」を進めています。財政事情については、例年、春と秋の2回公表していますが、今回は平成28年度の下半期（10月～3月）の収支、財産、町債などの状況についてお知らせします。平成28年度の一般会計は、当初予算30億6000万円でしたが、4回の補正を行い、平成27年度からの繰越事業を含めた予算規模は32億8801万円となりました。

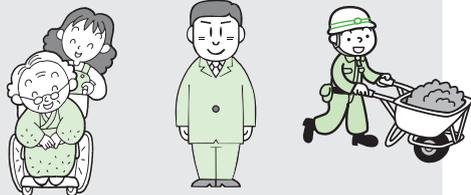
用語説明

- 【歳入】
 - 地方交付税―地方公共団体間の不均衡を是正し、必要な財源を保障するため、国から交付されるお金
 - 繰越金―前年度の会計決算で、繰り越しとなったお金
 - 国庫支出金―国から使い道を指定し交付されるお金
 - 町税―町民税や固定資産、軽自動車、町たばこ税など
 - 県支出金―県や国から使い道を指定し交付されるお金
 - 町債―町が事業を行うため国などから借りるお金
 - 使用料及び手数料―各公共施設の使用料や証明手数料など
 - 地方消費税交付金―最終消費地の税収となるよう県に払い込まれた消費税から、各市町村に交付されるお金
- 【歳出】
 - 民生費―社会福祉、老人福祉、児童福祉、保育所運営などの経費
 - 総務費―職員の給与、庁舎などの維持管理、自治会、基金積立、情報システム、町営バス、各種奨励・助成、広報、交通安全対策、税の賦課徴収、戸籍、選挙などの経費
 - 土木費―道路の新設改良、道路、河川、公営住宅の維持管理などの経費
 - 教育費―教育委員会、各公民館の事務経費、学校施設の管理、教育振興などの経費
 - 農林水産業費―ため池整備、漁港建設をはじめ、農業、林業、水産業振興の経費
 - 公債費―町債の元金と利息の支払い経費
 - 衛生費―保健予防関連、斎場事務、ゴミの収集処理委託料、診療所などの経費
 - 消防費―萩市消防本部への消防救急事務委託料や消防団員報酬などの経費

ま ち の 家 計 簿

町の支出
(一般会計・予算額)を
1人当たりで換算すると
94万8,097円

民生費 21万4,263円
総務費 19万592円
土木費 13万9,397円



教育費 8万6,562円
農林水産業費 8万610円
公債費 7万1,235円



衛生費 6万6,377円
消防費 3万5,490円
その他 6万3,571円



平成28年度 特別会計予算

歳 出

歳 入

予算額	7億2,814万円	国民健康 保険事業 (事業勘定)	予算額	7億2,814万円
支出済額	6億1,919万円		収入済額	6億847万円
	6,749万円	国民健康 保険事業 (直診勘定)		6,749万円
	6,428万円			3,451万円
	7,519万円	後期高齢者 医療事業		7,519万円
	6,485万円			6,704万円
	6億5,082万円	介護保険 事業		6億5,082万円
	5億6,432万円			5億1,473万円
	6,229万円	簡易水道 事業		6,229万円
	5,479万円			4,039万円
	7,555万円	農業集落 排水事業		7,555万円
	6,836万円			4,367万円
	6,041万円	漁業集落 排水事業		6,041万円
	3,285万円			2,284万円
予算額	17億1,989万円		予算額	17億1,989万円
支出済額	14億6,864万円		収入済額	13億3,165万円
支出率	85.39%		収入率	77.43%

■ 予算額
■ 支出済額

■ 予算額
■ 収入済額

町債借入現在高

簡易水道事業債	444万円	公有林整備事業債	214万円
財源対策債	808万円		
一般単独事業債	4,110万円		
災害復旧事業債	5,236万円		
公営住宅建設事業債	5,659万円		
義務教育施設整備事業債	5,898万円		
一般公共事業債	2億3,291万円		
臨時財政対策債	3億9,938万円		
特別会計		過疎対策事業債	11億4,565万円
漁業集落排水事業債	5,571万円		
簡易水道事業債	1億8,629万円		
農業集落排水事業債	3億2,976万円		
合計	20億163万円		

基金積立金現在高

ふるさと水と土保全基金	1,062万円	観光施設等整備基金	569万円
農業集落排水事業 財政調整基金	1,225万円	高額療養費貸付基金	296万円
ふるさと振興基金	4,086万円	簡易水道事業財政調整基金	152万円
介護保険財政調整基金	6,052万円	減債基金	82万円
土地開発基金	1億2,616万円		
国民健康保険事業 財政調整基金	1億3,948万円		
地域福祉基金	1億4,982万円		
一般財政調整基金	3億413万円		
公共施設整備基金	13億6,905万円		
合計	22億2,388万円		

廣石芳郎氏と伊藤憲男氏に、消防功労で瑞宝単光章

廣石芳郎氏（70歳・尾無畑）と伊藤憲男氏（70歳・宇田中央）が平成29年度春の叙勲で瑞宝単光章を受章され、5月8日に山口県庁で勲章などの伝達が行われました。

廣石さんは昭和48年1月に阿武町消防団に入団以来、42年の長きにわたり消防業務に尽力されました。この間、分団長を6年間、副団長を8年間務めるなど、安全安心な地域づくりに日々貢献されてきました。

また、伊藤さんは昭和41年に阿武町消防団に入団以来、45年の長きにわたり消防業務に尽力されました。この間、分団長を11年間務められ、安全安心な地域づくりに日々貢献されてきました。今回の受章は、両氏の長年にわたる功績が認められたもの



廣石芳郎氏



伊藤憲男氏



です。

受章にあたり廣石さんは「このような名誉な章を受章しうれしく思っています。消防団活動で特に印象に残るのは、平成25年7月の豪雨災害で、みなさんの命を守れたことです。これからも消防団員のみなさんには、町民の生命、財産を守ることを使命にがんばってほしいと思います」と話され、伊藤さんは「この度の受章大変驚いています。特に印象に残っているのは、退団をする前に出場した山口県操法大会の際に、団員のみなさんに協力してもらったことです。団員も不足する中ですが、自分にもできることは協力したいと思えます」と話されました。

人権擁護委員制度を知っていますか？

6月1日は人権擁護委員法が施行された「人権擁護委員の日」です。阿武町には阿武町長が推薦し、法務大臣から委嘱された3人の人権擁護委員がおり、人権についての相談をお受けしています。相談は無料で、秘密は厳守されます。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

●特設人権相談所

日時：6月1日(木) 10:00～12:00

場所：町民センター

内容：差別や暴行・虐待を受けた、セクハラ・パワハラを受けた、いじめ・体罰を受けた、名誉・プライバシーを侵害されたなど、人権問題全般について

相談員：阿武町の3人の人権擁護委員が相談を伺います。

・小野喜男（奈古）・長嶺良二（上笹尾）・藤村芳秀（尾無畑）

●問い合わせ 山口地方務局萩支局 ☎0838-22-0478

6月1日～7日は「水道週間」です

第59回水道週間スローガン『あたりまえ そんなみずこそ たからもの』
この機会に、お家の水回りの器具の確認や手入れ、水の無駄遣いを見直し、いまいちど水の大切さについて考えてみましょう！



移住先進地で得たヒント。活動につなげよう

長野県諏訪地区の視察報告。古材古道具活用のしくみ、移住相談拠点も参考に

視察報告

① Re Building Center Japan

(リビルディングセンター ジャパン)

2016年9月オープン。古材・古道具の販売のほかに、デザインの提案やカフェ営業も行っている。

→建築や古材に興味がない人も訪れるきっかけを提供

●アップサイクルを実践

ただの古材のリサイクルではなく、デザインの力を借りたり、新たな製品やモノに生まれ変わる仕掛け⇒『アップサイクル』という仕組みをつくっています。



21世紀の暮らし方研究所(通称・ラボ)の第12回講座が4月23日、奈古地区の水碓で行われ27人が参加しました。
今回は、地域おこし協力隊の鍋倉・柴田隊員から、3月に長野県へ視察に行った内容が報告されました。移住者が増えている長野県の諏訪地域で、古材活用等の拠点となつてくる「Re Building Center Japan(リビルディングセンター ジャパン)」の取り組みなどが紹介され、今後の活動のヒントを得ることができました。

② mee mee center SUMEBA

(ミーミーセンタースメバ)

2017年2月オープン。下諏訪町役場が協力し、町事業として空き店舗を改装。人と人をつなぐ交流の場所として、町の魅力や空き家情報などの発信拠点にすることをめざしている。

●奈古薬局改修のモデルケースとして

移住などの玄関口であり、町民が気軽に使える場所。これから阿武町でも進める「阿武の玄関づくりプロジェクト」のモデルとして参考になりました!



研究員さんがラボの看板を手作りしてくれました。今度から開催時は掲示させていただきます!

今年度の活動予定を一部ご紹介

★空家家ノートプロジェクト 実家や自宅の将来のことが気になりな方の背中を押す講座を開催します!

7月頃～ 月1回程度の講座やワークショップ(全4回)
3月 講座の内容を踏まえたノートの完成

★阿武の玄関づくりプロジェクト & TsuQuRo(つくる)プロジェクト

旧奈古薬局(奈古地区)で、仕事と住まいの情報案内をできる仕組みを整えます! みんなで手を動かしながら、地域の拠点をつくっていきましょう!

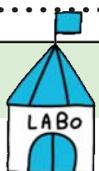
6月頃～ 月1回程度の現場ワークショップ(床はぎ・壁いじりなど)

10月 完成予定・新しい拠点の使い方に試験的に取り組みます

★ABuQuRoプロジェクト

ABuQuRo製品化第1弾「お守り」づくりに挑戦します

6月頃～ 月1回程度のワークショップ
12月 製品リリース。町内受験生に配布予定です。



次回ラボのご案内

5月21日(日) 13:30~16:30

場所: 阿武町役場出発→水碓(阿武町大字奈古2661-2)

内容: 「アンジー先生と一緒に体験! まちなかお散歩&水碓の障子を貼ってみよう!」です!

★今回は『阿武町役場』スタートです! お車の方は役場駐車場または道の駅阿武町にお願いします。

◆問い合わせ 21世紀の暮らし方研究所事務局(役場総務課) ☎2-3111

みどり保育園に常駐しているアンジー先生と、町を散歩したあとお世話になっている水碓の障子を貼り替えます。

お気軽にご参加ください。

4月22日に福賀地区宇生賀でタケノコ掘りイベントが開催され、町内外から19人が参加しました。これは、やまぐち森林づくり県民税を活用し、県萩農林事務所が主催し行われたものです。参加者は繁茂竹林整備事業の実施箇所です。タケノコ掘りを体験。ひとり何本もタケノコを持って帰ることもでき、満足した様子でした。



大きなタケノコを掘ってもらったぞー！

タケノコ掘って、森を元気に！



43地区の会長や役員が一同に会して

共助の精神で自治会活動を進める

4月19日に町民センター多目的ホールで、自治会長集会が開催され43行政区の自治会長や役員が出席しました。自治会制度は平成21年度からスタートし、今年で9年目となります。会では自治会彩生交付金の制度説明や、町の今年度の取り組みなどの説明が行われました。



たっぷりの山菜を天ぷらに

林業振興会の木村誠会長は「今年例年とコースを変えて、イラオ山の林業専用道沿いを散策してもらいます。みなさんとゆっくりに交流できるひとときとしてほしい」とあいさつ。青空の下で、自然を満喫できるイベントとなりました。

天候にも恵まれ、参加者はわきあいあいと森の中を散策。林業振興会員の説明を聞きながら「ワラビ」「タラノメ」「コシアブラ」などの山の恵みをつみ採っていました。昼食は青空の下、採れたての新鮮な山菜を熱々の天ぷらでいただき、山の幸を堪能しました。

青空の下 春の恵みを「いただきます！」 福賀で自然観察と山菜狩り



イラオ山でも山菜を発見

福賀地区に春の訪れを告げるイベント「自然観察と山菜狩り」（主催・阿武町林業振興会）が、4月23日に福賀地区久瀬原で開催され、県内各地から親子づれなど60人が参加しました。

5月2日に清ヶ浜海水浴場で、奈古高・萩高奈古分校の生徒による海岸清掃活動が行われました。はじめに役員から説明を受けたあと、生徒たちは約1時間清掃活動を実施。漂着したゴミを自らの手で拾い集め、清ヶ浜がみちがえるようにきれいになりました。



自らの手で海岸清掃活動

奈古高・萩高奈古分校生が 鳴き砂ボランテアで海岸清掃



野稻忠男会長があいさつ

4月27日に社会福祉法人E・G・Fの大きな農場地域交流施設で平成29年度阿武町農福連携協議会通常総会が開催されました。役員改選では野稻忠男会長が再任され「農福連携の取り組みを進め、地域に貢献したい」とあいさつ。続いて平成28年度事業報告や、平成29年度の事業計画と予算が審議され、全て可決・承認されました。

農福連携の取り組みを進める 農福連携協議会総会を開催

大空を悠々泳ぐ
 コいのぼりで地域が元気に!



協力してコいのぼりを設置

阿武町名物となっている町内各地のコいのぼりが、ゴールデンウィーク期間中、今年も気持ちよく阿武の空を泳ぎました。

4月29日に福賀では、地域の名物となっているコいのぼりの設置作業が行われ、昭和会をはじめとするボランティアや地元中学生など約100人が協力して、114匹のコいのぼりを大井川沿いに泳がせました。福賀にコいのぼりが泳ぎ始めて、今年で22年目。コいのぼりの補修も福賀地区の婦人会などを中心に行うなど、地域の伝統となった季節の恒例行事が、地域の人の手によって受け継がれています。



たくさんの協力ありがとうございます!

奈古第2・3分団が
 県消防操法大会に向け始動!!



夜間照明の中で真剣に練習に励む

加わり、町民グラウンドでいよいよ本格的に訓練が開始されました。開始式当日は中村町長、末若団長が練習を視察。末若団長は「3月には日本消防協会から特別表彰のまといをいただいた。これに恥じることはないよう精進してほしい」と激励しました。

山口県消防学校(山口市)で9月16日に開催される県消防操法大会に、阿武町消防団代表として奈古第2・3分団から5人の団員が出場することになり、大会に向けた練習が本格的に行われていきます。4月27日には操法訓練開始式が行われ、萩市消防本部の指導も

優勝めざして頑張ります!!



(写真左から小野篤志さん、梅地諭史さん、空閑圭亮さん、高橋弘紀さん、水津大樹さん)

【出場者の意気込み：指導者 小野さん】きびきびした動きができるようになれば、見栄えも良くなっていくと思うので、これから大会へ向けてしっかり練習していきます。目標は、もちろん優勝です!

爽やかな五月晴れの下で、
 ほっこりカフェタイム



親水公園が憩いの空間に

5月5・6日の2日間、福賀・宇生賀にある親水公園で「こいのぼりまつり」が行われました。これは農事組合法人うもれ木の郷女性部「四つ葉サークル」が主催し開催されたもので、今年で2回目。会場は農作業の合間にお茶を飲む地元の人や、帰省した子ども連れなどでにぎわいました。

道の駅の取り組みを取材

奈古高3年生が地域学習

5月11日に道の駅阿武町で、奈古高校生物資源科学科食品専攻の3年生7人が、ソフトクリーム用キウイフルーツのトップینگソース開発のため「道の駅阿武町の取り組み」を取材しました。生徒は道の駅従業員から説明を聞き、開発のヒントを得てい



道の駅やキウイフルーツ関連商品について取材

第12回
あぶ芸能祭

町の芸能人の祭典

町民センター

チャリティー募金約18万円を寄付

23組が十八番（おはこ）を披露

まちの芸能人たちが十八番を披露する「第12回あぶ芸能祭」が、4月30日に町民センターで開催されました。

（主催・あぶ芸能グループ連絡協議会、後援・阿武町ボランティア連絡協議会、阿武町社会福祉協議会、阿武町教育委員会）

町全体での開催は12回目で23組の個人・団体が、カラオケやバンド演奏、日舞などそれぞれ趣向を凝らして十八番を披露しました。

なお、この芸能祭はチャリティー活動の一環としても開催されており、参加者や来場者から寄せられた善意の募金18万602円は、「ふれあいと明るい地域づくり」に役立てられるということです。

後日阿武町社会福祉協議会福祉基金と赤い羽根共同募金に寄付されました。



阿胡スティックスのみなさん



宇田さくら会のみなさん



ちどり会 上村さん



三丁櫓のみなさん



千歳会 清水さん



しやくなげの会 田村さん



しやくなげの会 山本さん



BBクラブ 小野さん



あぶ社協のみなさん



愛奈会 小田さん



うめれ木の会 吉岡さん



華祥会 三浦さん



歌夢舞 小野さんと岡村さん



宇田さくら会のみなさん

華祥会 水津さんと樋口さん



泉の会のみなさん

うめれ木の会 中原さん



愛奈会 網屋さん



木与民謡カラオケ 水津さん



BBクラブ 河野さん



アロハマーブアナのみなさん



レインボーのみなさん

なご

友達と楽しみながら健康な「ごころ」と「からだ」を

奈古スポーツ少年団入団式を4月20日、体育センターで開催しました。

今回は、昨年度途中に入団した、バレーボール部の1人だけの入団式でした。今年度は、サッカー部は7人、バレーボール部は6人でのスタートとなりました。

顧問・指導者・後援会長から、たくさんの方の激励の言葉をいただき、新入団員だけでなく団員全員が気持ちを新たにしました。奈古スポーツ少年団では、サッカー部、バレー部とも新入団員を募集しています。友達とスポーツを楽しみながら、健康な「ごころ」と「からだ」を作りましょう。問い合わせ先は、中央公民館（☎212044）まで。



奈古スポーツ少年団のメンバー



新入団生と

みんなで楽しくナイスショット!

春の奈古やかグラウンドゴルフ大会を4月23日、グリーンパークあぶで開催しました。

準備の時は涼しく絶好のグラウンドゴルフ日和でしたが、終盤は暑くなりました。みんな汗をかきながらのプレーでした。42人の参加者は小学生、中学生から90代の方まで幅広い年代で、年齢を超えた交流の場となりました。入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

【小学生の部】

- 優勝 田中美帆(土)
- 準優勝 原 悠真(市)
- 3位 田中維織(土)
- 優 勝 小田穂乃佳 (宇久)

【中学生の部】

- 準優勝 後根彩乃(釜屋)
- 3位 八代伊代(東方)
- 優 勝 舟戸正人(東方)
- 準優勝 水津 洋(木与)
- 3位 中野民子(木与)



入賞者のみなさん

ふくが

地区の芸術家たちの力作展示

地域に暮らす方々の似顔絵や、四季折々の美しい風景などを描いた絵画を、4月20日(木)から、のうそんセンターのホワイエにおいて、展示しました。総会や集会等で訪れた際に、「ご覧になられた方々は一様に、緻密に描かれた絵や、その人の特徴を捉えた似顔絵に驚き、しばし見入っておられました。今後一人ひとりの学習活動を促進するため、学習成果を発表する場を設け、さらなる意欲の高揚と交流の推進を図りたいと思います。

5月初旬の風物詩・福賀のコイのぼり

春の大型連休の期間中、福賀地区大井川沿いを彩るコイのぼりは、今年も多くの皆さんの協力により、元氣よく泳ぐことができました。昨年、設置期間中の暴風雨により、多くのコイのぼりが失われましたが、地域の方々や福賀婦人会の皆さんの協力により、130匹以上の新たなコイのぼりを用意する事ができました。設置当日の4月29日(土・祝)には快晴弱風、絶好のコイのぼり揚げ日和となり、福賀昭和会や地域の方々、また部活動を調整いただいた阿武中学校の生徒の皆さんとで、竹1本にコイ1匹を結び付け、一致協力して計114匹のコイを順調に設置しました。春の農作業も本格化する中、今年も川や水田に行かず、最後まで5月の空で泳いで欲しいと願うばかりです。のどかな福賀の風景から一変、彩り溢れる風景となり、いつも以上にノンビリ泳いでいるコイを眺めると、地域貢献と達成感が高揚し、地域を愛する気持ちが自然と芽生えるコイのぼり揚げとなりました。



誰かねー



しっかり空で泳いでくれ

うたごう

いつでも、どこでも、いつまでも スポーツ・文化活動を

4月16日にふれあいセンター多目的ホールで、宇田ふれあいクラブの総会を開催しました。ふれあいクラブは総合型スポーツクラブで、「だれもがふれあい、いつでも、どこでも、いつまでも」気軽にスポーツや文化活動に参加することができる環境づくりをめざし活動しています。

平成28年度の事業報告及び決算について、また平成29年度事業計画及び予算について承認されました。今年も岩本会長を代表として、役員一同宇田郷地区を盛り上げるためたくさんの方のメニューを用意していますので、会員等の皆さんの積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

参加者が楽しめる ユニークな仕組みでGG大会

4月18日に宇田ふれあいグラウンドで、第110回グラウンドゴルフ大会を開催しました。2回目からはハンデがつくので、よっぽど腕の立つ人でないと続けて上位に上がれない仕組みです。だからこそ、皆さんチャンスはありますので諦めず是非参加してください。今年はおもしろくなりそうですよ!!成績は次のとおりです。(敬称略)

- 【フリーの部】優勝 伊藤敬久(宇田中央)、準優勝 白石修照(宇田中央)、3位 中村晶男(宇田中央)
- 【レディースの部】優勝 光永伸子(宇田中央)、準優勝 恵美奈美智代(宇田浦)、3位 近藤利津子(宇田中央)
- 【ゴールドの部】優勝 杉村廣太郎(宇田中央)、準優勝 齊賀良子(宇田浦)、3位 伊藤繁汎(宇田中央)

役員改選!子どもの健全育成にご協力を

4月21日に宇田郷地区子ども会育成連絡協議会総会を開催しました。事業報告、決算報告をし、事業計画、予算が決定しました。今年には役員改選の年でしたので、会長、副会長、理事等新旧の入れ替わりがありました。役員を中心として今年も夏の大会、冬の大会を計画していきます。子ども会育成者のご協力をお願いします。



総会の様子



総会の様子

『1年に1回以上 歯科健診へ行こう!』



定期健診はなぜ必要?



自分の歯を失わないために定期的なメンテナンスが必要です

歯を失う原因は「むし歯」と「歯周病」です。

進行して治療をすると歯の寿命を短くしてしまいます。

定期的に歯科健診を受けることによって、自分では気がつかないむし歯、治療済みの歯やかみ合わせ、粘膜などに異常がないかチェックすることができます。

また、毎日しっかり歯を磨いても、磨き残しがあります。半年に1回または1年に1回定期健診を受けることで、歯垢、歯石を取り除いてもらい、自分の歯にあった清掃方法等の指導を受けることができます。

入れ歯でも定期健診は必要?



入れ歯の調整や口の中・粘膜のチェックのために必要です

●入れ歯の方、こんなことはありませんか?

入れ歯が緩く、ぐらぐらする

食べ物の『かす』が隙間に入りやすい

入れ歯がすぐ落ちる

入れ歯が口の中にあたる

バネ（金具）のかかっている歯が痛い

入れ歯が舌にあたって痛い

1つでもあてはまる方は、入れ歯の調整が必要な可能性があります。

半年または1年に1回は定期的に受診しましょう。

阿武町集団無料歯科健診

- 5月27日（土）福賀のうそんセンター
- 5月28日（日）宇田郷ふれあいセンター
- 6月4日（日）奈古町民センター

受付時間：8時から10時まで

対象：20歳以上の全町民

集団健診会場内で行います。この機会にぜひ自分の口の中を確認してみませんか？皆様の多数のご来場をお待ちしております。

6月4日(日)～6月10日(土)は 「歯と口の健康週間」

- 歯と口の健康週間期間内は、山口県歯科医師会会員の歯科医院で、無料で歯科健診および相談を受けることができます。
事前にかかりつけの歯科医院に電話でご確認ください。

8020
表彰

● 満80歳以上で自分の歯が20本以上残っている方（治療した歯も含む）が対象です。山口県内の歯科医師会会員の歯科医院に電話または受付でお申し込みください。

※詳細は、<http://www.ygda.or.jp/>
または公益社団法人山口県歯科医師会（☎083-928-8020）までご確認ください。

入学式
(新入生宣誓)



～これからの学校行事～

- ★6月の予定
- 2日 基礎学力テスト
- 3～5日 県高校総体
(ソフトテニス)
- 16日 ようこそ先輩
- 中旬 オープンスクール

宿泊研修



鳴き砂
ボランティア



●平成29年度 入学式

4月10日(月)、平成29年度山口県立萩高等学校奈古分校の入学式が挙行されました。今年度の入学生は16名で、例年になく遅い満開の桜が新入生を迎えました。式では萩高校校長から、「自分自身を信じて、何事にも挑戦してほしい」、「自分を大切にするように他人も大切にしてほしい」という式辞が送られました。また、新入生代表が、「本校の生徒としての本分を全うする」と宣誓し、新たに始まる高校生活への意気込みを述べました。

●1年次生 宿泊研修

(山口県十種ヶ峰青少年自然の家)

4月24日(月)・25日(火)の2日間、1年次生16名が山口県十種ヶ峰青少年自然の家で宿泊研修を行い、AFPY(アブピー…「Adventure Friendship Program in Yamaguchi」の略。他者とかかわり合う活動を通して、豊かな人間関係を築くための考え方と行動の在り方を学び合う、山口県独自の体験学習法。)に取り組みました。全員が一つのシーソーに乗り、バランスに関する様々なミッションをクリアしていく「ジャイアントシーソー」。一本の

丸太の上に乗り、指示された順に並び替える「TP シャッフル」。12mの丸太でできたタワーを登り、クラスメイトが支える命綱を頼りに頂上を目指す「Jタワー」。屋内外での活動を通して「支え合うこと」「思いやりの心」「相手を認めること」の大切さを学ぶことができました。

●鳴き砂ボランティア

5月2日(火)、全校生徒、教職員が参加し、清ヶ浜海水浴場のゴミ回収ボランティアに取り組みました。これは毎年恒例の活動で、「鳴き砂」の保護に取り組んでいます。当日は天気にも恵まれ、清ヶ浜海水浴場までの道中もゴミ拾いに精を出していました。到着後、始めに鳴き砂復活隊の方や阿武町役場の方から、鳴き砂についてのお話やゴミの回収方法について説明をしていただきました。その後、学年ごとに範囲を決めてプラスチック片や漂着ゴミなどを回収しました。清掃活動後にはきれいになった砂浜の砂を踏みしめ、「鳴き砂」の音を楽しむ姿も見られました。この活動を通し、自然を大切にする心や態度を育むとともに、地域貢献や集団活動を通した達成感を味わうことができましたようです。

グリーンパークあぶ、宇田ふれあいグラウンドを管理する グリーンキーパー募集!



町では公園を気持ちよく利用してもらい、町民の憩いの場となるよう、公園の植栽管理及び清掃等をボランティアで行うグリーンキーパーを募集します。

皆さんに管理をお願いすることで、目がよく行き届くことから、公園がきれいで利用しやすくなるだけでなく、子どもたちの安全も保たれます。ぜひ、皆さんの力を貸してください。

グリーンキーパーの仕事

- (1) 芝刈り（乗用及び歩行型芝刈り機）
- (2) 芝生や花木の灌水、剪定
- (3) 芝刈りや剪定で出たゴミの処分（袋詰め）
- (4) 施設及び遊具の破損、故障を見つけた場合の連絡及び簡単な補修
- (5) 公園の巡視・ゴミ拾い

※用具の貸与・ボランティア保険の加入は町が行います



- **募集資格** 自ら応募し、ボランティアとして活動する意欲のある方
- **応募人数** 5人程度
- **活動日** 適宜（リーダーを決めて別途連絡します）
- **応募方法** 総務課及び各支所備え付けの申込書に必要事項を記入し、総務課あてに提出してください。
- **問い合わせ** 役場総務課企画広報係 ☎2-3111、宇田郷支所 ☎4-0211



阿武町未来を担う人材育成事業 夏休みにフィリピン セブ島で語学研修

阿武町では英語教育に対する取り組みとして、山口大学と連携して実施する英語留学プログラムに参加する高校生を募集します。

- 【**研修期間**】 8月6日(日)～8月19日(土)予定
- 【**研修先**】 フィリピン・セブ島
- 【**募集人員**】 阿武町に住所を有する高校生5人
- 【**選考等**】 選考会により決定します
- 【**助成内容**】 1人あたり概算費用約30万円のうちの3/4を助成
- 【**申込期間**】 5月19日(金)～6月2日(金)
- 【**問い合わせ**】 阿武町総務課 ☎2-3111

クマ鈴をお貸しします

山間地に入るときは、クマに遭遇しない準備をすることが必要です。

安全の確保およびその啓発のためにクマ鈴を貸し出しますので、是非ご活用ください。

- ◆ **所持数** 阿武町役場 本庁、宇田郷支所、福賀支所 各10個

- ◆ **問い合わせ** 阿武町役場経済課 ☎2-3114



第44回清風柔道大会

4月30日 ながと総合体育館

【小学3年生男子個人の部】

★優勝 末益鼓一(水ヶ迫)

★準優勝 上田怜央(水ヶ迫)

第68回亀山八幡宮奉納柔道大会

5月3日 下関武道館

【小学1年生個人の部】

★3位 宮崎祐晴(水ヶ迫)

【小学3年生個人の部】

★優勝 上田怜央(水ヶ迫)

第35回九州少年柔道大会 山口県選手選考会

5月14日 防府市武道館

【小学3年生個人 35kg未満の部】

★優勝 上田怜央(水ヶ迫)

★準優勝 末益鼓一(水ヶ迫)

この結果を受けて、6月17・18日に長崎県で行われる九州大会へ2人の出場が決まりました。

お詫びとお知らせ

広報あぶ(551号～600号)を綴る紙製ファイルを、本号と一緒に配布予定でしたが、都合により6月号と一緒に各世帯に配布します。大変申し訳ありませんが、ご了承ください。

- ▼ **問い合わせ** 総務課企画広報係 ☎2-3111



表彰席

(敬称略)

障害のある人への虐待を防ぎましょう!

平成24年10月から「障害者虐待防止法」が施行されました。この法律は、虐待によって障害者の権利や尊厳がおびやかされることを防ぐ法律です。

◆対象者

身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）のある人や、心身の機能の障害や社会的障壁により、継続的に日常生活又は社会生活が困難で、支援が必要な人を対象としています。（障害者手帳を取得していない場合も含まれます。）

◆障害者虐待の例

①身体的虐待

- 殴る、蹴る、壁に叩きつける
- 無理やり食べ物や飲み物を口に入れるなど

②性的虐待

- 性的行為を強要する
- わいせつな言葉を言う
- 無理やり裸にする など

③心理的虐待

- 怒鳴る、ののしる
- わざと無視をする
- 子ども扱いする など

④放棄・放任

- 十分な食事を与えない
- 必要な医療や福祉サービスを受けさせない など

⑤経済的虐待

- 年金や賃金を渡さない
- 本人の同意なしに財産や預貯金を勝手に使う など

ひょっとしたら…と思ったら、迷わず通報を!

虐待をなくすためには、関係者の連携協力が大切です。早めの対応や支援が、問題解決につながります。通報や届出をした人の情報は守られます。相談・お問い合わせなど、お気軽にご連絡ください。

〈障害者虐待相談窓口〉 役場民生課介護福祉係 ☎2-3115



町内の警察犬が活躍!!

2017年度山陽訓練チャンピオン決定競技会

小田さんの愛犬が、優勝!!

日本警察犬協会らが主催する山陽訓練チャンピオン決定競技会が4月23日防府市佐波川河川敷で開催され、4部服従アマの部で小田衛さん（宇久）の愛犬シドニーフォームトラウムビルトが99.4点を獲得し、優勝しました。

小田さんのコメント「これまで自分が育てた犬の中で最高得点を獲得しての優勝は、本当にうれしかったです。亡くなった先代の犬の思いもしっかり受け継ぎながら、思った以上にがんばってくれました。これからもしっかり訓練を積み重ねて、阿武町の防犯のため自分ができる範囲のことをやっていこうと思います」



小田衛さんと愛犬
シドニーフォームトラウムビルト

ご存知ですか？ 保険料のやりくり上手な納め方

早割

やりくり上手な納め方 ①

保険料を口座振替で早めに納めると**割引**があります。

■ 例えば、口座振替の「早割」で納める場合（平成29年度）

	1カ月分	6カ月分	1年分	2年分
納付書 (現金)	16,490円	98,940円	197,880円	393,960円
早割 (当月末引落し)	16,440円 -50円	98,640円 -300円	197,280円 -600円	392,760円 -1,200円
	割引額 50円割引！	割引額 300円割引！	割引額 600円割引！	割引額 1,200円割引！

前納

やりくり上手な納め方 ②

保険料を口座振替でまとめて前払いすると最大**15,640円**の**割引**があります。

1度にまとめて納めれば、お得なうえに、納め忘れの心配もありません。

■ 例えば、口座振替の「前納」で納める場合（平成29年度）

	16,490円	98,940円	197,880円	393,960円
納付書 (現金)				
6ヶ月前納		97,820円 -1,120円	195,640円 -2,240円	389,500円 -4,460円
1年前納		割引額 1,120円割引！	193,730円 -4,150円	385,700円 -8,260円
2年前納			割引額 4,150円割引！	378,320円 -15,640円
				割引額 15,640円割引！

* 現金・クレジットカード・インターネット等で前納する場合の割引額は口座振替と異なりますので、事前にご確認ください。

■ 問い合わせ 日本年金機構萩年金事務所 ☎0838-24-2158 役場住民課住民係 ☎2-0500
日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

5月は「児童福祉月間」です

県では、毎年5月1日から31日までの1か月間を「児童福祉月間」と定め、子どもや子育て家庭を社会全体で支える気運を醸成するための様々な運動を展開しています。私たちも子どもや家庭を大切に、職場や学校、地域などの社会全体で支えていきましょう。



おいでませ山口！ UJIターン就職説明会

県外に進学した山口県出身の学生や、県内へのUJIターン就職を希望する一般求職者の方を対象に、山口県内企業の就職説明会を開催します。

【日時および会場】

《東京会場》6月25日(日)10時～16時
東京交通会館（東京都千代田区有楽町2-10-1）

《大阪会場》7月2日(日)10時～16時
A P大阪梅田茶屋町（大阪府大阪市北区茶屋町1-27）

【対象者】

- ・山口県内にUJIターンを考えている求職中の一般の方
- ・2018年3月に卒業予定および2019年3月以降に卒業予定の学生（大学、短大、専修学校等）



【実施方法】参加企業の人事採用担当者と希望者との個別ブース面談等を行います

【問い合わせ】やまぐち暮らし総合支援センター
☎083-976-0277

後期高齢者医療制度の 歯科健康診査

歯や歯肉の状態及び口腔清掃状態などをチェックし、口腔機能の低下防止を図ることを目的に、歯科健康診査を行っています。ご自身の“お口の健康”についてご確認されてみてはいかがでしょうか。

【健診項目】口腔状態の確認（虫歯や歯周病の有無等）、噛む力の確認、舌の動きの確認、のみこむ力の確認など

【対象者】前年度において75歳年齢到達により新たに被保険者資格を取得された方
前年度において障害認定により新たに被保険者資格を取得された方

【期間】平成29年6月1日～平成30年1月31日

【実施場所】実施歯科医療機関については、5月未までに封書でお届けする歯科健康診査受診券に同封します。

【持参品】①歯科健康診査受診券、②同封の質問票、③後期高齢者医療被保険者証

【自己負担額】300円

【問い合わせ】山口県後期高齢者医療広域連合業務課保健事業推進係 ☎083-921-7112

iiネットあぶ
連動企画

暮らしのえへポイント



このコーナーは、みなさんの身近にある豆知識をまちの「よお知っちょる人」に教えてもらうコーナーです。

『道路交通法が変わりました』編

Q. 今年の3月から道路交通法が改正されたいけど、どう変わったの??

A. 警察庁によると75歳以上で運転免許を保有しているのは全国で513万人（平成28年末時点）。10年前の約2倍。75歳以上高齢者のからむ死亡事故の割合は2010年におよそ1割となり、昨年は13.5%と上昇している背景があります。

大きな改正のポイントは2つです。

①高齢運転者対策の推進を図るための規定の整備

《臨時認知機能検査の実施》

75歳以上の運転者が信号無視や通行禁止違反など、“認知機能が低下”したときに起こしやすい18種の違反行為のうちいずれかを行った場合

→実車指導1時間+個別指導1時間の「臨時高齢者講習」の受講が必要に

《臨時高齢者講習の実施》

- 75歳未満の人…2時間に短縮
- 75歳以上の人…認知機能検査の結果により実施

②準中型免許の新設

●準中型免許

…車輛総重量7.5ト未満の自動車を運転可

●普通免許

…車輛総重量3.5ト未満の自動車を運転可になりました！



山口県交通指導員
小野道雄さん

第24回 なご夏まつり 日本海イカダ大会

夏だ!祭だ!

イカダ!

チーム大募集

夏が来るよ~!!

とき / 7月23日(日)
午前9時30分~午後1時
場所 / 奈古の鹿島湾

★参加資格

☆中学生の部 近隣の中学生
☆一般の部 職域、各種団体、高校生町内外を問わず誰でも参加できます

★チーム編成

1チーム 4人~10人
★参加料 一般のみイカダ 1枚につき4,000円
★応募締切 6月7日(水)

★賞金賞品

総額30万円
☆速いDE賞
☆おもしろいDE(創作)賞
☆なにかあるDE賞 など

申し込み・問い合わせ 事務局：(株)ナベル山口工場 (☎08388-2-2027)

阿武町緑のカーテンコンテスト 参加者募集!!

「緑のカーテン」ってご存知ですか?

“ゴーヤ(ニガウリ)”、“アサガオ”などのツル性の植物を窓の外に這わせてつくる、植物のカーテンのことです。「緑のカーテン」は、日差しを遮り室温の上昇を抑えて自然の涼しさで夏を快適に過ごせます。

阿武町地球温暖化対策地域協議会では、「緑のカーテン」の設置を促進しており、今年も緑のカーテンコンテストを開催します。

「緑のカーテン」は、人にも地球にも涼しく、省エネや、地球温暖化の原因とされるCO2削減にもつながります。ご家庭で、町内で、学校で、職場で、緑のカーテンを育て、節電しながら涼しい夏を過ごしましょう。たくさんのご応募をお待ちしています。



平成28年度 個人の部 最優秀賞 松原利直さん宅

- 対象 町内の家庭、事業所及び学校で「緑のカーテン」を設置された個人・団体
- 応募締め切り **8月31日(木)**
- 表彰 応募者の中から、各部門の優秀作品を表彰(副賞を進呈、参加賞もあります)
- 応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、緑のカーテンの写真を添付して役場民生課または、各支所に提出してください。(応募用紙は役場、各支所にあります)
- 問い合わせ 事務局 役場民生課 環境保健係 ☎2-3113

休日当番医

- 5/21㊤ (郡) 福賀診療所 福賀 08388-5-0863
- 5/28㊤ 休日急患診療センター 椿 0838-26-1397
- 6/4㊤ (郡) 萩市弥富診療センター 弥富 08387-8-2311
- 6/11㊤ (郡) 萩市須佐診療センター 須佐 08387-6-2540
- 6/18㊤ (郡) 齋藤医院 奈古 08388-2-2838

※当番医の確認は役場または各支所へ

緊急の場合は119番

日曜日、祝日、年末年始は休日急患診療センターへ
☎0838-26-1397 (内科・外科・小児科・歯科)

萩・阿武健康ダイヤル24

24時間年中無休で健康や医療に関する相談を受け付けています。

☎0120-506-322 (通話料・相談料無料)
★携帯電話に登録すると便利です

募集

第33回萩・阿武・長門合同短歌大会 作品の募集

第33回萩・阿武・長門合同短歌大会が10月21日(土)に萩総合福祉センターで開催されます。参加作品を募集します。

- ▼出詠料 1000円
- ▼出詠方法 未発表の作品一首を原稿用紙に楷書で記入してお送りください
- ▼締め切り 7月1日(土)
- ※当日消印有効
- ▼問い合わせ・送付先

平成29年度採用試験 税務職員

国税庁では、税務職員を募集しています。

〒759-3611 萩市
大井2837-1 西元静香(大会事務局) ☎0838-28-1444

▼受付期間

【インターネット申込み】
6月19日(月)～6月28日(水)

▼【郵送又は持参】

6月19日(月)～6月21日(水)

▼試験の程度 高校卒業程度

▼試験日 9月3日(日)

男女共同参画審議会 委員を募集します



※音声ガイドダンスに従って案内番号「2」を選択してください。

- ▼詳細 国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp>
- または萩税務署総務課 ☎0838-22-0900 (代表)

町では、男女が共に個性と能力を十分に発揮し、対等で大切なパートナーとして、自らのあらゆる活動に参画できる男女共同参画社会を推進するため、阿武町男女共同参画審議会の委員を募集します。

▼募集人数 2人(多数応募があった場合は、全体のバランスにより選考し、町長が決定します。)

▼応募資格 町内に在住する20歳以上の方(男女を問いません。)

▼任期 委嘱の日から2年間

▼内容 男女共同参画社会づくりのための事業計画や施策についての審議。(年2回程度)

お知らせ

障がい者おしごと ネットワーク北浦 懇話会

北浦地域の障がい者雇用について考えてみませんか。事業所の方を対象に懇話会を開催します。

▼日時 6月15日(木) 13時30分～15時30分

▼場所 萩市民館 小ホール

▼内容 ○障がい者雇用企業による講演、意見交換
○障がい者雇用に関する法律、就労支援の説明など

▼問い合わせ ふたば園障害者就業・生活支援センター ☎0838-21-7066

6月は 土砂災害月間です

梅雨の長雨や強い雨は土砂災害を引き起こしますが、近年、局地的な大雨などにより、ため池被害が発生しています。

【土砂災害防止】

★雨水などをガケに流さない。ガケ周辺の水路は掃除し、水を溜めない。

★地盤を緩めるような大木は切り取る。崩れそうな土の塊はあらかじめ取り除く。

★崩れそうな箇所は柵などで補強し、水がガケにしみ込まないようにビニールなどで覆っておく。

【ため池災害防止】

ため池管理者の方は、堤体法面の草刈、立木などの取除きを行い、堤体の様子が分かるようにし、特に法面からの出水、底樋・余水吐からの濁り水などに注意しましょう。

▼問い合わせ 役場施設課 ☎2-3112

6月は「外国人労働者問題啓発月間」です

外国人雇用はルールを守って適正に。外国人が能力を発揮できる適切な人事管理と就業環境を整えましょう!

※外国人労働者の雇い入れ及び離職の際は、その氏名、在留資格等についてハローワークへ届出が必要です。

▼問い合わせ ハローワーク萩 ☎0838-22-0714

アサギマダラが町内に飛来



アザミにとまる
アサギマダラ

「旅する蝶」といわれるアサギマダラが5月13日、宇田郷の長浜パーキングに飛来しました。これは海岸線沿いを北上してきたものとみられ、同パーキングで環境整備活動をしている清水教昭（宇田浦）さんが発見。清水さんは「昨年、南下のアサギマダラが長浜に舞い降りたが、北上でも飛来したのは初めてでうれしい」と話しています。

スナビキソウに飛来



あぶフォト倶楽部

作品は道の駅温泉棟1階に展示中

会員作品紹介



タイトル
「サクラ色の喜び」
清水教昭(宇田浦)

●コメント：惣郷にある「旧・惣郷分校」の、横を流れる白須川の中に入り、水面を眺めました。春を知らせる水の流れがサクラ色に染まっており、上に目を向けると桜の木が満開に咲き誇っていました。このサクラ色で包まれた喜びと、感動の一瞬を撮影しました。

次回定例会は 5月22日(月)19:00～
町民センター 講座室です

◆問い合わせ あぶフォト倶楽部事務局 ☎2-3111



竹の花が咲きました

福賀・亀尻でメダケ（女竹）に花が咲きました。竹の花が咲くのは数十年に一度のことで、大変珍しい現象です。これは、4月30日に近所に住む白松博之さんが発見しました。

大橋たもとでオドリコソウが群生



福賀地区宇田地の大橋のたもとに「オドリコソウ」が群生しています。名前の由来は、花のつき方が“笠をかぶった踊り子たちが並んだ姿に似ている”こと。白やピンク色の可憐な花を見ることができます。

俳句

春怒濤松の傾ぎや厳しけり	島からの風よ素直に柿若葉	朝風と光の会話白木蓮	糸桜しだれて会話生まれけり	花の朝鳥語の中に居て淋し	飛行雲伸びてゆく朝幟立つ	百歳は叶わぬ夢よ苗木市	花御堂笑顔集いぬ甘茶佛	しみじみと諸行無常や桜花	春泥の轍に残るあと深し	爽やかな笑顔のもどる試歩の径	北窓に落下の煌き二度三度	あいさつの大きくできてランドセル	走り根の跡たくましく桜咲く	枝打ちの筈返して若葉光	花筏水面すべれば大海へ
能野 泰枝(釜屋)	水津 紅魚(美浜)	河原 慶子(上郷)	出羽法泉子(浜の1)	米原 泉女(筒尾)	木村 信恵(久瀬原)	池田 幸枝(大里)	梅地 眞代(東方)	大倉 淑子(上万)	小田 衛宇久	林 弘子(浜の1)	柳井 恵子(平原)	原 清穂(伊豆)	佐々岡美保(中村)	高橋作之助(浜の1)	小野 一雄(下郷)